



平成 20 年度 第 1 回 (2008 年 4 月度) 理事会議事録

日 時	平成 20 年 4 月 26 日(土) 9 時 30 分～12 時 00 分																																											
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F																																											
出席者	理事：植村、土屋、内田、竹政、柏井、青木、泉澤、神野、鈴木 監事：武田 事務局：鹿野 (順不同、敬称略) オブザーバ 木村、坂井、高柳																																											
欠席者	理事(委任)：富田(神野)、関口(植村)、金城(賛成表明あり) 監事：大久保																																											
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>第 10 回 3 月議事録確認</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>2</td><td>新入会員の承認</td><td>(会員部会)</td></tr> <tr><td>3</td><td>総会に向けた業務分担およびスケジュール確認</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>2007 年度決算承認</td><td>(会計部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>2008 年度予算承認</td><td>(会計部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>広報部会の体制</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>報告事項</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>NCEES 交流会および PEFE 試験ボランティア報告</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>2</td><td>会長職の今後の進め方</td><td>(会長)</td></tr> <tr><td>3</td><td>2008 NSPE 総会(オンライン・ポータル)への派遣・公募 掲示の件</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>「鬼金 CPD2007・関西」終了アンケート解析結果(配布のみ)</td><td>(教育部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>新 HP の運用について</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>3/29 CPD セミナー実施結果</td><td>(教育部会)</td></tr> </table>		1	第 10 回 3 月議事録確認	(総務部会)	2	新入会員の承認	(会員部会)	3	総会に向けた業務分担およびスケジュール確認	(総務部会)	4	2007 年度決算承認	(会計部会)	5	2008 年度予算承認	(会計部会)	6	広報部会の体制	(広報部会)	7			8			1	NCEES 交流会および PEFE 試験ボランティア報告	(渉外部会)	2	会長職の今後の進め方	(会長)	3	2008 NSPE 総会(オンライン・ポータル)への派遣・公募 掲示の件	(渉外部会)	4	「鬼金 CPD2007・関西」終了アンケート解析結果(配布のみ)	(教育部会)	5	新 HP の運用について	(広報部会)	6	3/29 CPD セミナー実施結果	(教育部会)
1	第 10 回 3 月議事録確認	(総務部会)																																										
2	新入会員の承認	(会員部会)																																										
3	総会に向けた業務分担およびスケジュール確認	(総務部会)																																										
4	2007 年度決算承認	(会計部会)																																										
5	2008 年度予算承認	(会計部会)																																										
6	広報部会の体制	(広報部会)																																										
7																																												
8																																												
1	NCEES 交流会および PEFE 試験ボランティア報告	(渉外部会)																																										
2	会長職の今後の進め方	(会長)																																										
3	2008 NSPE 総会(オンライン・ポータル)への派遣・公募 掲示の件	(渉外部会)																																										
4	「鬼金 CPD2007・関西」終了アンケート解析結果(配布のみ)	(教育部会)																																										
5	新 HP の運用について	(広報部会)																																										
6	3/29 CPD セミナー実施結果	(教育部会)																																										
添付資料	添付 1. 2008 年通常総会計画書 (Rev. 1) (総務) 添付 2. 2008 年通常総会議案書 (総務) 添付 3. 「鬼金 CPD2007・関西」終了アンケート解析結果 (教育) 添付 4. HP 書き込みマニュアル (広報) 添付 5. 3/29 CPD セミナーアンケート集計結果 (教育) 添付 6. 2008 NSPE 総会(オンライン・ポータル)への派遣・公募 掲示用原稿 (渉外) 添付 7. NCEES 交流会・会計報告書 (渉外) 添付 8. 2008 年 4 月 13 日・PEFE 試験ボランティア・リスト (渉外) 添付 X.																																											



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1.第 10 回 3 月議事録確認</p> <p>2. 新入会員の承認申請 下記2名の会員を会長承認願う。 新入会員 PE会員ハサン アンマールさん (PE-0155、入金済み) PE会員 須田和典さん (PE-0154、入金条件で入会) PEN会員門野 剛さん (PEN-007、入金条件で入会) AF会員 山辺聖己さん (AF-0037、入金済み)</p> <p>未納金2年による資格喪失者 (4/1付) PE-0031 チャンドラさん PE-0058 植山 隆章さん FE-0173 内田光彦さん FE-0240 中野直毅さん FE-0299 村西健嗣さん AF-0011 安里則茂さん AF-0019 森川浩司さん</p> <p>退会規定では2年間未納の場合資格喪失となるが、PE-0092 ブンタラさんは資格喪失規定に満たないため、退会扱いとする。</p> <p>会員総数： 理事会前 PE 130名 準PE 6名 FE 187名 AF 18名 ST 3名 合計 344名 理事会後 PE 128名 準PE 6名 FE 184名 AF 17名 ST 3名 合計 338名</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p>
<p>3. 2007 年度決算承認</p> <p>収支計算書及び正味計算書では平成19年度収支は、収入及び支出とも580万円前後と当初予算709万円を大きく乖離下回った。これは予算に想定組込んでいた新事務所移転にまつわる諸費用(ビル賃借費移転費、スペース狭小による貸会議室費等)が大幅に低減かつ一部不要となったためである。貸借対照表では総額ベースで比較すると、昨年度の364万円から344万円と20万円減少した。これは資産の部で、過去2年間に購入したPC什器備品の減価償却と流動資産の前払金ゼロ削減によるもので手元資金の現金預金は微増であり、基盤整備積立金も温存されているので資金的には不安はない。一方、負債・正味財産の部でも、負債を32万円削減し、負債比率が過去4年の22%～11%から3.7%に激減したほか、正味財産が12万円増加した。</p>	<p>(会計部会)</p>
<p>4. 2008年度予算承認</p> <p>各部会予算申請書をベースに若干の査定増減(会員部会で収入予算増加、渉外部会で支出の削減)及び、Quarterly の予算追加を行い、平成20年度予算は579万円及び予備費10万円とした。なお、補足報告として、4月23日現在で、160名177万円の会費納付があり、昨年度の同日付実績120名120万円と比べてよい成績であり、各部会による会員向けの積極的な情報発信の効果がうかがわれるので、今後も会員との結びつきを活発化、強化することを確認した。</p>	<p>(会計部会)</p>
<p>5. 総会に向けた業務分担およびスケジュール確認</p>	<p>(総務部会)</p>



議事内容	アクション
<p>①議案書発送 開催通知(邦文)、上記3. 4. にて承認された議案書、同訂正表(定款細則の改訂に一部誤りがあったため)、並びに議決権行使書(官製はがき)⇒正会員、総会参加申込⇒非正会員を袋詰めし、26日発送完了した。議決権行使書と参加申込書は5月16日締切とする。宛先不明で返送されて来たものがある場合には、鹿野さんより速やかに会員部会/神野理事、総務部会/土屋に連絡の上、当該会員にはメールにて通知する。議決権行使書・参加申込はFAX用紙を添付する。また、議決権行使、委任状、総会参加申込の状況は、会員名簿にて記録し、参加者の早期把握に努める。</p>	(総務・会員)
<p>②通常総会式次第について 添付2008年度総会式次第参照。審議の結果、第3部の進行には下記項目を追加する。 ● JSPE活動記録スライド上映(広報部会)これを復活する。歓談の際に、これらをスライドショーで上映する。 ● 地方会員などからの活動・近況報告などを企画する。 ● 協賛団体からの挨拶:現時点では、NSPE(来賓祝辞)、インド化学工学協会会長、PMI東京支部事務局長からを予定している。 ● 協賛企業5社に対しては、企業紹介スピーチの時間、希望により企業紹介DVD上映、企業パンフレットの配布などを条件として参加を募っているので配慮する。 ● 今回は、企画構成から判断して、総会参加者が想定以上に増える可能性もあり。現在第3部参加者を60名(来賓10名を含む)としているが、会場収容能力から80名程度までは可能また参加者が増加することにより支出が予算案を超過する可能性もあるが、この機会を活かすことを優先することを確認した。</p>	(広報部会) (渉外部会) (渉外部会) (総務部会)
<p>③総会役割分担・・・添付「第8回通常総会 総会作業分担表」に従って 第1部⇒総務部会、第2部⇒教育部会、第3部⇒渉外部会が責任をもって、それぞれの作業ブレイクダウンを行い、それぞれ計画を進める。全体統合は、総務部会が行なうので、各責任部会は、5月12日までに詳細計画を策定し、総務部・土屋まで連絡願いたい。進捗状況は、5月理事会にて報告のこと。</p>	(総務部会) (教育部会) (渉外部会)
<p>④NSPE会長夫妻来日に関する対応 ● 植村会長よりNSPE会長からの最新メールの紹介あり。夫妻の渡航費・滞在費に関してJSPEからの費用負担を求めているのかどうか不明。この点は、植村会長より先方の真意を質してもらうこととするが、その状況によっては、当会予備費10万円を限度として費用負担を覚悟する。 ● JSPEの性格からNSPE会長ほか外国人のスピーチに対する通訳は付けない。第3部における夫妻へのアシスタンス(whispering)としての通訳は内田部会長が行なう。 ● 総会以外での夫妻との懇親の場を設定し、懇親を深めるとともに、PE試験合格者の州登録における課題などについて意見交換できる場を設定する。</p>	(会長) (渉外部会) (総務部会)
<p>⑤協賛企業担当者・連絡先リスト、および来賓候補リスト 総務部会にて作成途中のものを渉外部会に手交。渉外部会にて第3部詳細計画とともに詳細を詰める。</p>	(渉外部会)
<p>⑥その他 木村正会員(オブザーバー参加)から日本化学工学会会長への参加を打診し、総務部会に後日連絡する。</p>	(総務部会)
<p>6. 広報部会の体制 広報部会の活動をより円滑にするため柏井理事が副部会長(渉外部会 副部会長兼務)としてサポートする体制とする。</p>	(総務部会)
<p>● 報告事項 1.会長職の今後の進め方 理事会は原則 Skypeにて参加する。サンフランシスコと日本の時差を勘案し、理事会開始時刻を検討する。</p>	(会長)



議事内容	アクション
<p>総会は帰国し出席する。その他の国内行事、会合等は土屋副会長が代行する。 上記以外の業務・作業はメールにて実施する。 (注) 上記討議の際、Skype による理事会参加を出席と認めることについては定款上の問題は無いこと、及び議事についての承認・不承認を表明するには、事後にメールなど書面で行う必要がある(特に Skype 以外の出席者が理事半数に満たない場合)ことが確認された。また、委任の有効性や欠席者の議事承認方法などにつき、細則の変更などを検討する必要があることも合わせて議論された。</p>	
<p>2.NCEES 交流会および PEFE 試験ボランティア報告 NCEES から、Mr. Jerry Carter, Executive Director をはじめ、合計5名、JSPE より6名、JPEC より、4名、合計15名が参加して、新橋第一ホテル別館地下のイタリアンレストラン「ラ・パラッツァ」にて、交流会が、FE・PE試験実施日の前々日の金曜日、午後7時に、開始され、午後9時に散会した。なお、交流会の中で、彼等の来日を歓迎する目的で、JSPE/JPEC の両団体・共同で、NCEES 各人へ漆器類のお土産を贈呈した。</p>	(渉外部会)
<p>3.2008 NSPE 総会(オレゴン・ポートランド)への派遣・公募 掲示の件 昨年に引き続き、JSPE 会員を対象に、NSPE 年次総会への参加者1名を一般公募することで、JSPE ウェブに掲載する原稿を渉外部会が作成し、事前に、理事監事に配布し、その内容について、討議した。今年から、成田・米国間の航空運賃の半額を支給することを加えた点について、審議したところ、来年以降も、この方針を継続することを条件に、満場一致で決定した。但し、経費節約の観点より、該当者が所属する企業からの業務出張費用で渡航費を充当可能な場合には、これを妨げるものではない。原稿は、至急、ウェブサイトに掲載する予定である。</p>	(渉外部会)
<p>4.「鬼金 CPD2007・関西」終了アンケート解析結果 解析の結果、参加者の半数が JSPE 一般会員であり、セミナー受講を目的に会員になった方もおられた。さらに、2007 年度セミナー実施期間中に PMP 資格を獲得された方も3名おり、PMP 受験希望者も多い。PM セミナーのみならず、PE 受験セミナーや他の CPD セミナーへの参加も熱心である。この傾向は 2008 年度も継続すると予想され、関西地区活動発展の基盤としたい。</p>	(教育部会)
<p>5.新 HP の運用について JSPE ホームページ書き込みマニュアル(案)について説明がなされ、今後は書き込み用のユーザー名とパスワードを理事全員が持って一部の本文をブログのように書き込むという運用形態とする。</p>	(広報部会)
<p>6 .3/29 CPDセミナー実施結果 東洋エンジニアリング(株)の井上光彦氏を講師に招き、「Professional の責任」をテーマに英米法と日本法の観点からの PE の責任に関するセミナーを開催した。参加者:26名。本セミナーは参加者から好評であり、次回以降のテーマとして、契約等の事例紹介や契約書の書き方・読み方の解説を要望する声が多かった。また、法律以外のテーマとして、米国在住 PE や在日米軍 PE を招いて、PE としてどのようにライセンスを生かしているのかの具体例を紹介して欲しいとの要望があった。</p>	(教育部会)

承認	土屋 雅彦
承認	竹政 一夫
承認	内田 宏
記録作成	鈴木 央